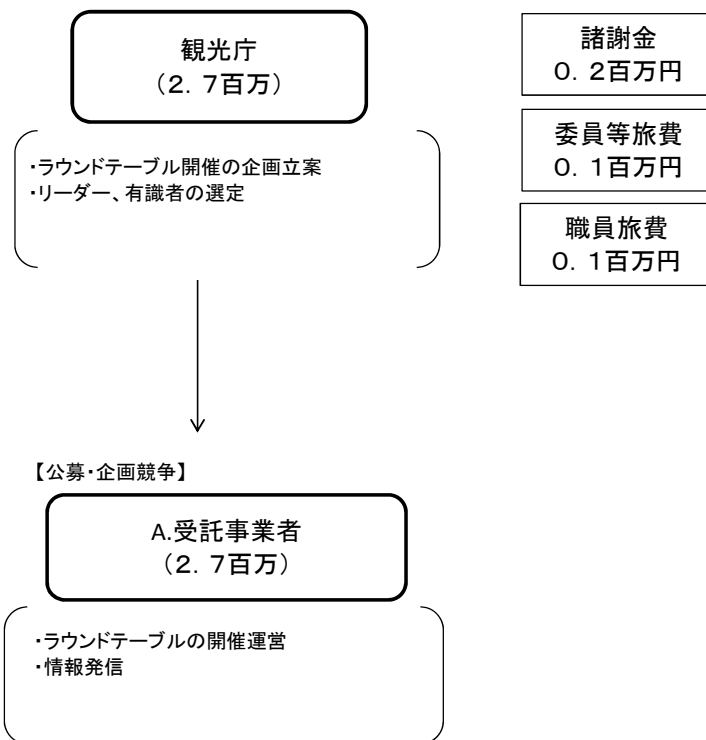


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	観光立国推進ラウンドテーブル		担当部局庁	観光庁		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H25		担当課室	観光産業課		課長 石原 大	
会計区分	一般会計		政策・施策名	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化 20 観光立国を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	観光立国推進基本法第15条		関係する計画、通知等	観光立国推進基本計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程以内)	人口減少・少子高齢化が進む中、我が国の成長を支える観光振興に取り組むことが重要であり、国内外の多くの人々に日本の観光を促し、新たな消費や雇用を生み、日本経済を力強く牽引していく必要がある。このため、観光立国推進ラウンドテーブルを開催し、我が国の観光施策の充実や社会の観光に対する理解の増進を図る。						
事業概要 (5行程程度以内。別添可)	観光産業界をはじめ、様々な分野のリーダーや有識者が、我が国の観光が抱える課題や未来についてディスカッションを行う観光立国推進ラウンドテーブルを開催する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算				3	-
		繰越し等					
		計				3	-
	執行額						
	執行率(%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	本施策は我が国の観光施策の充実や社会の理解増進を図るために開催するものであり、定量的な成果目標を定めて実施するという性質のものではない。		成果実績	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	観光立国推進ラウンドテーブルの開催回数		活動実績(当初見込み)	-	-	(-)	(-)
単位当たりコスト	3(百万円/1回)		算出根拠	平成25年度予算額÷開催回数 3百万円÷1回=3百万円			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	208					
	職員旅費	115					
	委員等旅費	90					
	観光振興調査費	2,755					
	計	3,168					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	観光が我が国の成長を支えるものとして期待されるなか、様々な分野のリーダーや有識者が一堂に会し、観光立国の推進に向けた議論を行う機会を設けるものであり、ニーズが高い。また、観光について広く国民全体の意識啓発や情報発信を目的としており、地方自治体や民間事業者ではなく、国が実施することが適当である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		—			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	観光が我が国の成長を支えることが期待される中、様々な分野のリーダーや有識者が我が国の観光が抱える課題や未来についてディスカッションする機会を設けることで、国の観光施策の充実に資する。さらに、注目を集める者の議論を広く情報発信することにより、社会の観光に対する理解を深め、観光立国の実現に資するものである。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
競争性のある発注方法により、効率的な執行に努めるべき						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
競争性のある発注を行い、効率的な執行に努める。						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年		平成23年		平成24年	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)